

※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール					
No.	652	配信日	2026/1/19	ジャンル	商品知識
テーマ	カルティエ「ラブブレス」 新型・旧型の違い				

今回は、ここ最近、皆様から問い合わせの多いカルティエ「ラブブレス」について、新旧の仕様差を活かしたトーク例を共有します。

1. 「新型・旧型」の構造的価値

ラブブレスの査定では、2010 年を境に変更されたビスの構造を正しく把握することが重要です。



- 旧型（～2010 年頃）：** ビスが独立した別パーツとして埋め込まれている仕様。回しきるとビスが本体から完全に外れるため、着脱時の紛失リスクを伴います。現行品よりもビスの彫りが深く、「本来のデザイン」として評価するコレクターも存在しますが、物理的にビスが緩むリスクを伴います。
- 新型（2010 年～現在）：** ビスがブレス本体と「一体化」した設計。ビスを緩めても本体に固定されたまま外れない設計で、装飾が脱落する心配がなくなったことで実用性が向上しました。



旧型

新型



【なぜ新型が開発されたのか？】

旧型は、着脱の際に「外したビスをどこかへ落としてしまう」という紛失トラブルが世界中で多発していました。これを受け、カルティエは 2010 年にビスが本体から離れない設計へと変更しました。

3. 新旧に着目した仕入れを抑えるトーク例

【新型が持ち込まれた場合】

「こちらは 2010 年以降の現行モデルですね。旧型と違い、ビスが脱落しないよう本体と一体化された実用性の高いお品物です。ただ、旧型に比べるとビスの彫りが浅くなっており、コレクターの間では『本来のデザイン』として、あえて彫りの深い旧型を探される方も多くいらっしゃいます。現行品としての利便性は評価しつつ、そうした市場の需要も考慮させていただきます。」

【旧型が持ち込まれた場合】

「こちらは 2010 年以前のクラシックな仕様ですね。現行品よりもビスの彫りが深く、本来のデザインを好まれる方には非常に価値のあるお品物です。ただ、メーカー側が『装飾ビスの脱落トラブル』を防ぐために構造変更を行った旧仕様であることも事実です。現在はパーツ紛失の心配がない『現行モデル』を求める層も厚いため、中古市場における需要の差を考慮した上でのご提示とさせていただきます。」